

新型コロナウイルス感染症対策に関する専門学校の対応状況について

※調査時点 令和2年5月11日（月）15時00分時点

1. 授業開始に際しての対応状況について

(1) 全国の状況

5月11日の調査時点で、授業の開始時期を延期または遠隔授業による授業を実施している専門学校は、約9割以上となっています。

また、例年通りの時期に実施するとしている専門学校においても、感染拡大防止のため、机の距離をあける、少人数授業や時差登校を行う、遠隔授業の導入の準備を進めている、などの取組を行っています。

	授業の開始時期を延期	延期検討中	例年通り開始
国立専門学校	8校 (88.9%)	0校 (—)	1校 (11.1%)
公立専門学校	115校 (87.8%)	1校 (0.8%)	15校 (11.5%)
私立専門学校	1,646校 (91.2%)	18校 (1.0%)	141校 (7.8%)
(全体)	1,769校 (91.0%)	19校 (1.0%)	157校 (8.1%)

(※) 表中の割合は、回答があった全国の学校数を母数として集計している。

回答率は、全体の約69.3%である（全2,805校中1,945校から回答）。

小数点第4位を四捨五入。

(※) 「授業の開始時期を延期」には、時期を延期した上で遠隔授業を実施する学校を含む。

(※) 「例年通り開始」には、週1～2回の半日登校とレポート課題による家庭学習を組み合わせでの実施や3密を防ぐための対策（換気、机の距離をあける、少人数授業、時差登校）、手洗いの徹底、検温等の体調管理（健康観察）、学校内のこまめな消毒等をする学校や、例年通り授業を開始し、かつ全ての授業を遠隔で実施する学校を含む。

2. 遠隔授業の活用に関する検討状況について

多様なメディアを高度に利用して行う授業（遠隔授業）の活用については、5月11日の調査時点において、遠隔授業を実施が6割強（4月22日時点では28.9%）と大幅に増加しており、実施検討中を含めると8割強の専門学校で実施する方針となっています。

	遠隔授業を実施	検討中	実施予定はない
国立専門学校	4校 (44.4%)	3校 (33.3%)	2校 (22.2%)
公立専門学校	56校 (42.7%)	54校 (41.2%)	21校 (16.0%)
私立専門学校	1,170校 (64.8%)	360校 (19.9%)	275校 (15.2%)
(全体)	1,230校 (63.2%)	417校 (21.4%)	298校 (15.3%)

(※) 表中の割合は、回答があった全国の学校数を母数として集計している。
 小数点第4位を四捨五入。

<本件担当>

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

専修学校教育振興室専修学校第一係

電話 03-5253-4111 (内線 2915)